



出小だより

出雲崎小学校だより No.10
令和8年2月17日

<http://izumo-es.izumozaki.ed.jp/>
E-mail izumo-es@izumozaki.ed.jp



転ぶたびに、心は強くなる —冬の活動で見せた「ありのまま」の姿—

寒さの中にも、ふとした瞬間に日差しの暖かさを感じる季節となりました。まさに「三寒四温」、冷たい風に身を縮める日もあれば、春の気配に心が緩む日もあり、季節がゆっくりと、しかし確実に歩みを進めているのを感じます。先日行われました各学年の冬の校外学習では、保護者の皆様の温かなご準備とご理解をいただき、誠にありがとうございました。

成長のバトンをつなぐ、冬の挑戦

この冬、子供たちはそれぞれの学年で、寒さを吹き飛ばすような熱気を見せてくれました。それぞれの活動を振り返ると、そこには見事な「成長のグラデーション」が描かれています。

1・2年生の「そり遊び」では、雪の感触を全身で楽しみ、無邪気に雪とたわむれる「遊び」の中から自然の不思議さを学んでいました。3年生の「スケート教室」になると、リンクの上に立つという未知の体験に対し、恐怖心を乗り越えて一步を踏み出す「基礎技能と勇気」が芽生え始めます。そして上学年の「スキー教室」。より高度な技術に挑み、広大なゲレンデへと自分を解き放つその姿からは、困難を突破しようとする「たくましさ」が感じられました。

学年が上がるにつれ、子供たちの挑戦の場は広がり、着実に積み重ねてきた健やかな成長の軌跡が、雪の上にとっかかりと刻まれていました。

「できた！」という自信が育む力

最初は道具の扱いに戸惑い、不安そうな表情を浮かべていた子も、何度も転びながら練習を重ねるうちに、少しずつ感覚を掴んでいきます。「滑れた!」「より遠くまで行けた!」という達成感は、子供たちの表情を輝かせ、「自分はやればできる」という自己肯定感の確かな種となりました。

「できない自分」を受け入れるという、もう一つの自己肯定感

一方で、冬のスポーツは思い通りにいかないことの連続です。何度も転んでウェアが雪まみれになったり、友達のように上手く滑れず、もどかしい思いをしたりした子もいたはずですが。

実は、この「思い通りにいかない自分」と向き合う経験こそが、もう一つの大切な自己肯定感を育みます。「今は上手いいかないけれど、こんな時もある」「転んでしまった自分も、一生懸命な自分なのだ」と、ありのままの自分を否定せずに受け止める力。それは、決して挫折ではなく、将来の困難を乗り越えるための「心のしなやかさ（レジリエンス）」へ変わっていきます。

雪の上で転び、立ち上がる。その繰り返しのなかに、技術の向上という「自信」と、ありのままの自分を認める「受容」という、二つの大きな学びがありました。

ご家庭でも、ぜひお子様の頑張りを認めると同時に、上手くいかなかったことさえも「それも大切な経験だったね」と包み込んであげてください。その安心感こそが、次の一步を踏み出すエネルギーになるはずですが。

支えてくださる皆様へ感謝

さて、こうした冬の教育活動を安全に進めることができましたのは、多くの保護者・地域住民ボランティアの皆様のご協力があったからです。極寒の中、子供たちの安全を見守ってくださった方、慣れない用具の着脱を根気強く手伝ってくださった方、そして事前の健康管理や準備を支えてくださったご家庭の皆様。転んだ子供に「大丈夫だよ」と優しく声をかけてくださる皆様の姿は、教職員とともに子供たちを育む「温かな眼差し」そのものでした。学校という場所が、こうした地域・保護者の皆様の善意に支えられていることを、改めて心より感謝申し上げます。

新年度からの日課表変更と学校運営について

～子供たちと向き合う時間を生み出し、学びの質を高めるために～

本校では新年度より、子供たちの学びをより充実させ、教職員が一人ひとりに丁寧に向き合える環境を整えるため、日課表の一部を変更し、下校時刻を**現行より 20 分繰り上げる**ことといたしました。背景と詳細についてご説明申し上げます。

1 変更の背景とねらい

現在、全国的に教員の働き方改革が進められております。本校においても、教職員が心身ともにゆとりを持ち、教材研究や子供たちへのきめ細かな対応に注力できる環境づくりが急務であると考えております。教職員の時間のゆとりは、結果として「授業の質の向上」や「安全面への配慮」に直結し、子供たちが安心して学び、成長できる学校づくりにつながるものです。

2 学習時間と生活環境の確保

下校時刻は早まりますが、以下の通り、学習や放課後の生活に支障が出ないよう工夫いたします。

- ・ **授業・休み時間の確保**： 時間割の構成を工夫（集会や清掃時間の朝への移設など）し、**授業時間や休み時間を削ることはありません。**
- ・ **適切な時数管理**： 国の定める標準授業時数を大幅に超えないよう調整し、年間を見通した計画的な運営を行います。
- ・ **放課後の対応**： 下校バスの時刻変更および放課後児童クラブの受け入れ体制については、関係機関との調整を完了しており、問題がないことを確認済みです。

3 学校行事の開催について（令和 8 年度）

出雲崎中学校では行事の平日開催などの見直しが図られておりますが、本校におきましては、行事のねらいやより多くの方から足を運んでいただきたいという願いから、**令和 8 年度も「運動会」「学習発表会」は土曜日開催**といたします。

今年度は年度途中の時数調整により、日程などでご不便をおかけしたことがありました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。新年度はその反省を生かし、より見通しを持った学校運営に努めてまいります。下校時刻の変更に伴い、ご家庭での生活リズムの調整をお願いすることとなりますが、学校としても丁寧に状況を見守り、改善に努めてまいります。何かお気付きの点やご心配なことがございましたら、遠慮なく学校までお知らせください。

子供たちの笑顔あふれる学校づくりのため、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

3 月の行事予定

- 2 日(月) ___カウンセラー勤務 9:00-12:10
- 5 日(木) 児童会 6 年生ありがとう集会
- 9 日(月) ___カウンセラー勤務 9:00-12:10
- 10 日(火) 地域子供会 卒業生引継ぎ会(出中職員の学習参観、児童引継ぎ会)
- 11 日(水) ___カウンセラー勤務 8:30-12:00 学校後援会理事会 18:30-
- 16 日(月) 授業 4 限・給食後放課
- 17 日(火) 授業 4 限・給食後放課
- 18 日(水) 授業 4 限・給食後放課
- 19 日(木) 授業 4 限・給食後放課
- 23 日(月) 授業 4 限・給食後放課
- 24 日(火) 3 学期終業式
- 25 日(水) 卒業式
- 26 日(木) 離任式
- 27 日(金) 後援会・P T A 会計監査

